

【合同記者発表】

「軽井沢蒸留酒製造株式会社」が世界的マスターブレンダーとともに

最高のウイスキーを造るため 「小諸蒸留所」を建設します



この度、軽井沢蒸留酒製造株式会社が小諸市内にウイスキー製造拠点「小諸蒸留所」を建設する運びとなりました。小諸市は同社の事業構想を地域活性化につながる計画として高く評価し、用地選定など建設に向けた支援を行ってまいりました。

同社の経営には、数々の品評会受賞歴を持つ世界的マスターブレンダーのイアン・チャン氏をはじめ、世界のウイスキーファンも驚く錚々たる人材（下記参照）が名を連ねており、今後、小諸蒸留所の運営には世界の目が注がれます。

これまでの経過と事業計画の説明を行うため、軽井沢蒸留酒製造株式会社と小諸市で合同記者発表を開催します。当日は、イアン・チャン氏にもお越しいただき、抱負を述べていただきます。

また、発表の様子はライブ配信により、ウイスキーと縁の深いスコットランドへも発信します。ぜひご取材いただきますようよろしくお願い申し上げます。

軽井沢蒸留酒製造株式会社「小諸蒸留所」の創業メンバー（一部）



当日参加

軽井沢蒸留酒製造株式会社
創業者兼社長

島岡 高志 氏

元シティバンク役員で軽井沢のホテルオーナー。
軽井沢蒸留酒製造株式会社を立ち上げ、ジャパニーズウイスキーの価値を更に高めていく新たなウイスキー造りを小諸の地でめざす。



当日参加

軽井沢蒸留酒製造株式会社
副社長

イアン・チャン

張 郁嵐 氏

2005年、台湾初のウイスキーメーカー「カヴァラン」（KAVALAN）の立ち上げメンバー。最も権威のある賞を複数回にわたり受賞。現在、世界のウイスキー品評会（IWSC）の審議員としても活動している。

当日
オンライン参加

軽井沢蒸留酒製造株式会社
チーフエデュケーター兼ブランドコンサルタント

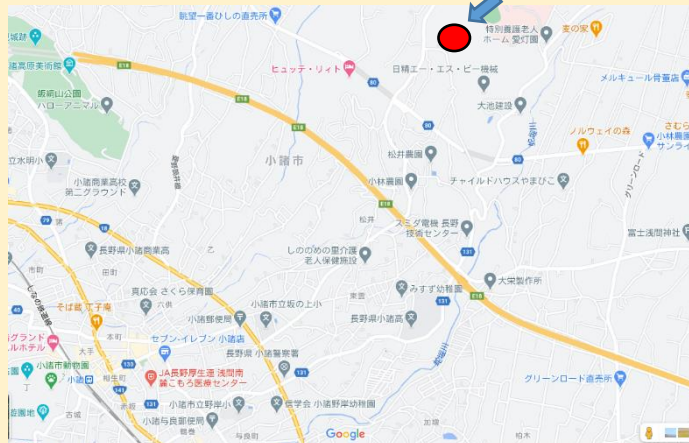
エディ・ラドロウ 氏

ウイスキースクールとウイスキー関連イベントの会社を運営。
ベストセラーとなった、Whisky-A Tasting Courseも執筆している。
エディ氏もIWSCの評議員を務める。

合同記者発表の内容は次ページに記載

※※※※※当該プレスリリースの内容は、合同記者発表の日まで公開しないでください。※※※※※

事業用地の位置図



世界レベルのウイスキーアカデミーを。

建設予定地は小諸市松井区に位置しています。

軽井沢から近く、蒸留所としては日本一高い標高（海拔 910m）に位置することとなります。

この地は、ウイスキー製造にあたって、様々な条件が整っていることから事業用地として選ばれました。環境、人材が整った最高のウイスキーの製造だけではなく、敷地内ではビジターセンターや世界レベルのウイスキーアカデミーを併設し、ウイスキー業界の著名人達からウイスキーの知識を学ぶことができます。軽井沢蒸留酒製造株式会社は、自社の利益だけでなく、小諸の観光や環境保全への取り組みを通じ、地域社会の活性化にも貢献していく姿勢であり、自治体及び森林を保護する団体等とも今後協力していくなかで、地域のエコシステムの構築もめざしていきます。

【合同記者発表の内容】

- 日時 令和2年12月12日（土） 午後4時30分から（約1時間）
- 場所 小諸市役所3階 第1・2会議室
- 内容 軽井沢蒸留酒製造株式会社の「小諸蒸留所」建設計画及び事業計画
- 進行 PM4:30～ 合同記者発表 開始
PM4:35～ 小諸市長 挨拶
PM4:40～ 軽井沢蒸留酒製造株式会社 自己紹介
PM4:45～ 軽井沢蒸留酒製造株式会社 島岡社長 挨拶
PM4:50～ 事業計画の説明
PM5:10～ イアン・チャン副社長 挨拶・展望
PM5:20～ エディ・ラドロー氏 挨拶・展望
PM5:30～ 質疑応答
PM5:50～ 写真撮影

※合同記者発表の様子を、スコットランドへライブ配信します。

※エディ・ラドロー氏は、オンラインで参加します。



■問い合わせ先

小諸市役所 産業振興部商工観光課 企業立地定住促進係 担当：堀込（係長）・高野
TEL0267-22-1700（内線 2213） Eメール：kigyou@city.komoro.nagano.jp